

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：障害者福祉推進課

担当名：自立支援医療担当

内線：3295

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B43	精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築事業費		一般会計	衛生費	公衆衛生費	精神保健費	地域精神保健事業費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	精神保健福祉法第2条（義務） 障害者総合支援法第2条（義務）		宣言項目			
					分野施策	030730 障害者の自立・生活支援		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>精神障害者が安心して自分らしい生活ができるよう、精神障害に対応した地域包括ケアシステムを構築する。地域の実情に応じた支援体制を構築するため、保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置し、人材育成や精神障害の普及啓発を促進する。</p> <p>また、医療や福祉につながりにくい精神障害者支援や長期入院者の退院支援等については、アウトリーチやピアサポーターを活用し、県による広域支援を行う。</p> <p>(3)精神障害に対応した広域支援事業 39,373千円 基金繰入金に伴う財源更正 地域医療介護総合確保基金受入額 28,529千円 一般財源 △14,265千円</p>			<p>(1)事業内容：</p> <p>ア 包括的な支援体制構築事業 （ア）障害者地域支援体制構築会議等事業 （イ）精神障害地域包括ケアコーディネーター事業 イ 地域包括ケアを担う人材育成・普及啓発事業 （ア）精神障害に対応した地域包括ケアシステム構築推進研修等事業 （イ）精神障害者支援の特性と技法を学ぶ研修 ウ 精神障害に対応した広域支援事業 （ア）精神障害に対応したアウトリーチ事業 （イ）地域移行・地域定着ピアサポーター活動促進事業 （ウ）精神障害者早期退院支援推進事業（</p> <p>(2)事業計画 ア 包括的な支援体制の構築 イ 地域包括ケアを担う人材育成・普及啓発 ウ 精神障害に対応した広域支援 （ア）医療や福祉につながりにくい精神障害者等に対し、多職種による専門的な訪問支援を実施し、生活を支援。</p> <p>(3)事業効果 入退院を繰り返す精神障害者や高齢の親と精神科未受診の子の同居など複雑で多様な事情を抱えていても、誰もが安心して暮らすことができるよう、必要な支援を包括的に提供する支援体制を構築することができる。（平成30～実施事業） 【平成30年度実績】①アウトリーチ実績：対象者46名のうち、39名に成果あり（84.8%） 【令和元年度実績】①アウトリーチ実績：対象者40名のうち、37名に成果あり（92.5%）</p> <p>(4)補正予算の概要 ア 精神障害に対応した広域支援事業 （ア）精神障害に対応したアウトリーチ事業 基金繰入金受入れに伴う財源更正 28,529千円 一般財源 △14,265千円 地域生活支援事業費 △14,264千円</p>					
2 事業主体及び負担区分			<p>補助事業(国1/2, 県1/2) 基金事業(県10/10)</p>					
3 地方財政措置の状況			なし					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			<p>(人件費)9,500千円×(0.7人)=6,650千円 (組織等)なし</p>					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金					
決定額	0	△14,264	28,529				△14,265	
現計額	45,554	22,774					22,780	